

グッドごはん利用者(ひとり親家庭)の生活に関する 2019年アンケート調査報告

ひとり親家庭のフードバンク

グッドごはん

調査目的

グッドごはん利用者の生活状況の把握と
効果測定、今後の支援方針の検討

調査期間

2019年9月13日～10月10日

調査対象

グッドごはん利用者**472**名

(アンケートフォームをメール送信)

回収数:**183**件、有効票数:**183**件

報告内容

I. グッドごはんの概要

----- 2019年アンケート調査結果 -----

II. 利用者の現状

III. グッドごはんの効果

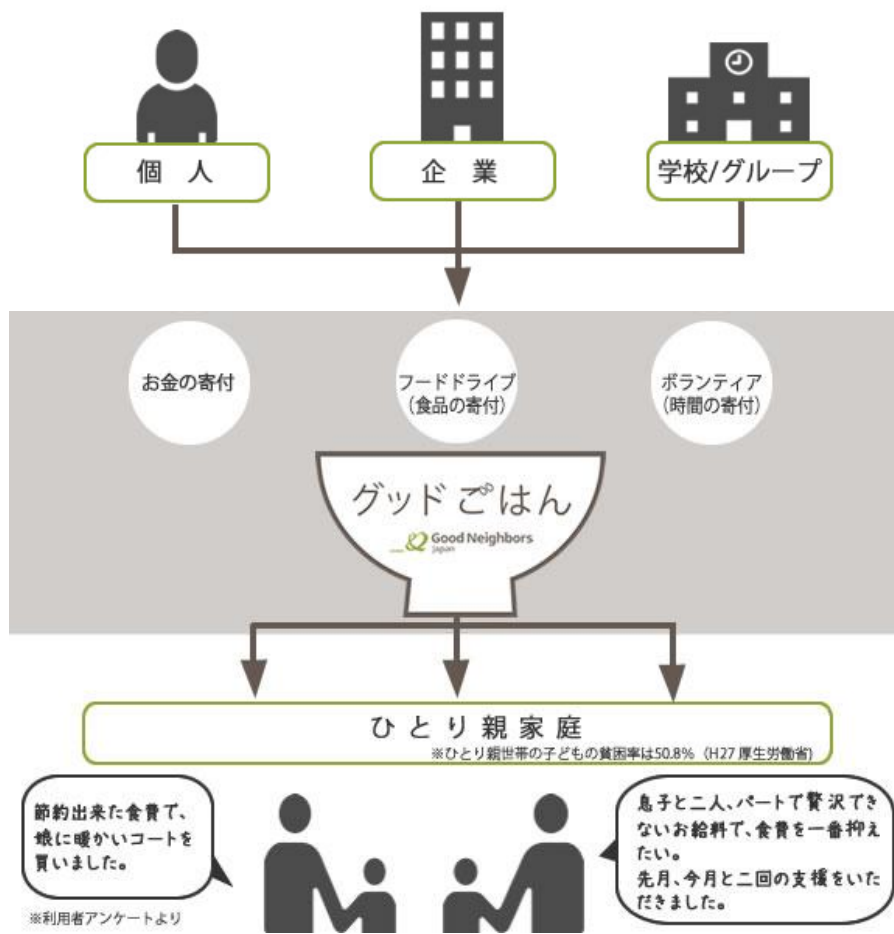
IV. 今後の課題・必要とされる支援



(イメージ)

※当資料の写真はすべてイメージです。実際の利用者の方の写真はプライバシー保護のため掲載しておりません。

I 「グッドごはん」の概要



「グッドごはん」は、2017年9月に始まったひとり親家庭を対象としたフードバンク事業。

現在、日本の子どもの7人に1人が相対的貧困と言われている。この問題はひとり親家庭ではより深刻で、国内ひとり親世帯の子どもの2人に1人にあたる50.8%が貧困状態にあり、特に支援が必要とされている。(H28年 厚生労働省国民生活基礎調査)

◆支援対象者: マル親医療証※を持つ都内及び周辺地域在住者

◆支援内容: 対象者に、無料で食品を配付。配付世帯は各月最大165世帯

◆実施場所: 当団体事務所(東京都大田区)

詳細: <http://www.gnjp.org/contents/gohan>

※マル親医療証: ひとり親家庭等医療費受給者証

18歳以下の子どもを持つひとり親家庭の親または保護者で、所得が限度額未満かつ生活保護を受けていない家庭が支給対象

I 「グッドごはん」の概要



1世帯に配付する食品の例(平均16,000円相当)

配付内容は主に、お米や麺類、シリアルなどの主食類、乾物やレトルト食品などの副菜類、調味料、飲料、お菓子など。

1回当たり1世帯に約16,000円相当を配付。

配付する食品は全て、個人や企業、団体からの寄付によるもの。また食品管理や配付作業は、ボランティアの協力を得て行っている。

利用登録者: 532名

延べ2,947世帯・4,646人の子どもに食品を配付

月平均10名、延べ220人がボランティアとして参加

累計45,738,059円相当の寄付食品を利用者に配付

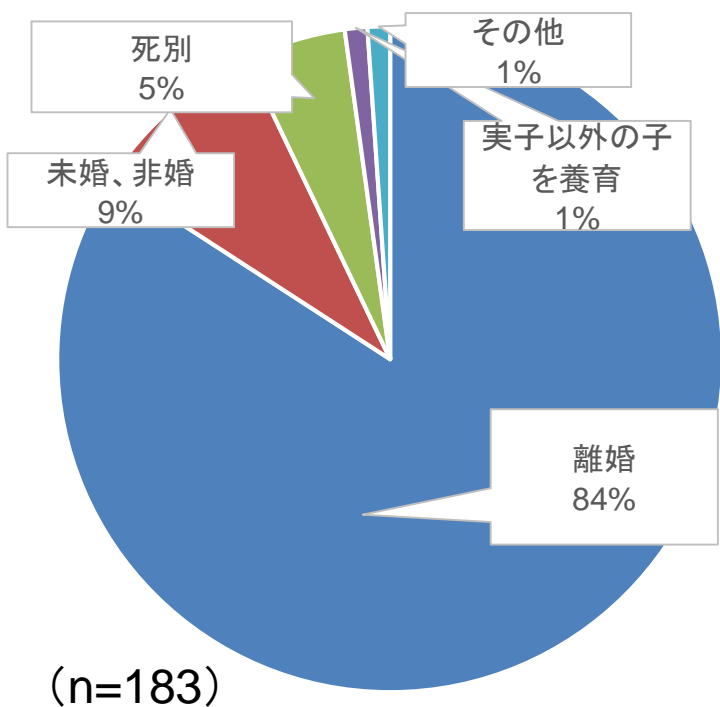


※全て、2017年9月の事業開始から2019年10月末時点までの実績

Ⅱ 「グッドごはん」利用者の現状

離婚によるひとり親が84%、40代以上が多数

Q. ひとり親になった理由は何ですか？ひとり親以外の方は、グッドごはん利用の理由(マル親医療証交付理由)を教えてください。



ひとり親になった経緯については、8割以上を占める「離婚」の他に、未婚・非婚(9%)、死別(5%)が挙げられた。実子以外の子を養育する人、配偶者の病気などでマル親を交付され、グッドごはんを利用する人もいる。

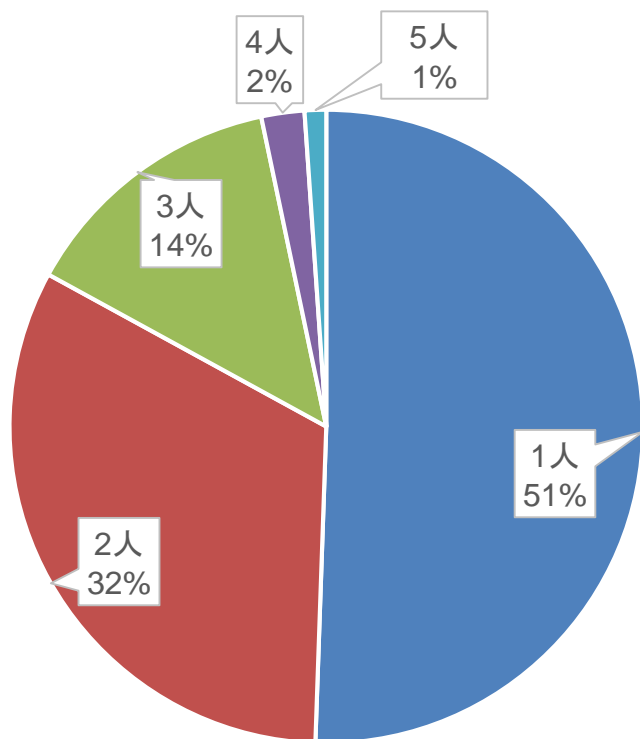
また特例として、自治体や子ども食堂との連携の下、DV避難者や離婚調停中等で配偶者と別居し、生活に困窮している家庭にも食品を配付している。

利用者の年代は40代前半が31.8%と最も多く、40代後半(18.4%)、50代前半(16.8%)、30代後半(15.8%)と続く。

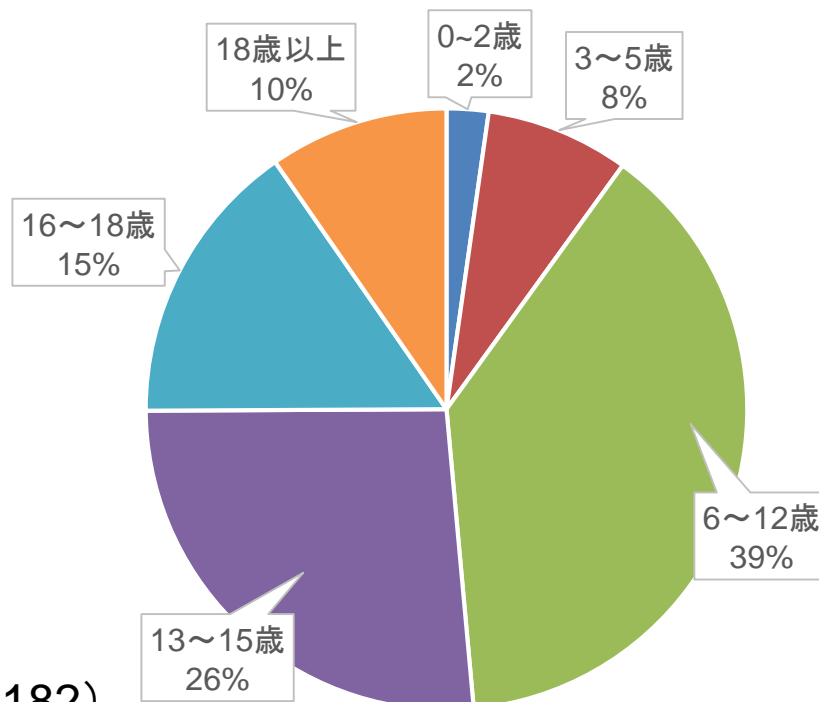
「2人以上を養育」が半数近く 最も多いのは小中学生

Q.現在養育しているお子さんの人数とそれぞれの年齢を教えてください。

▼養育する子どもの人数



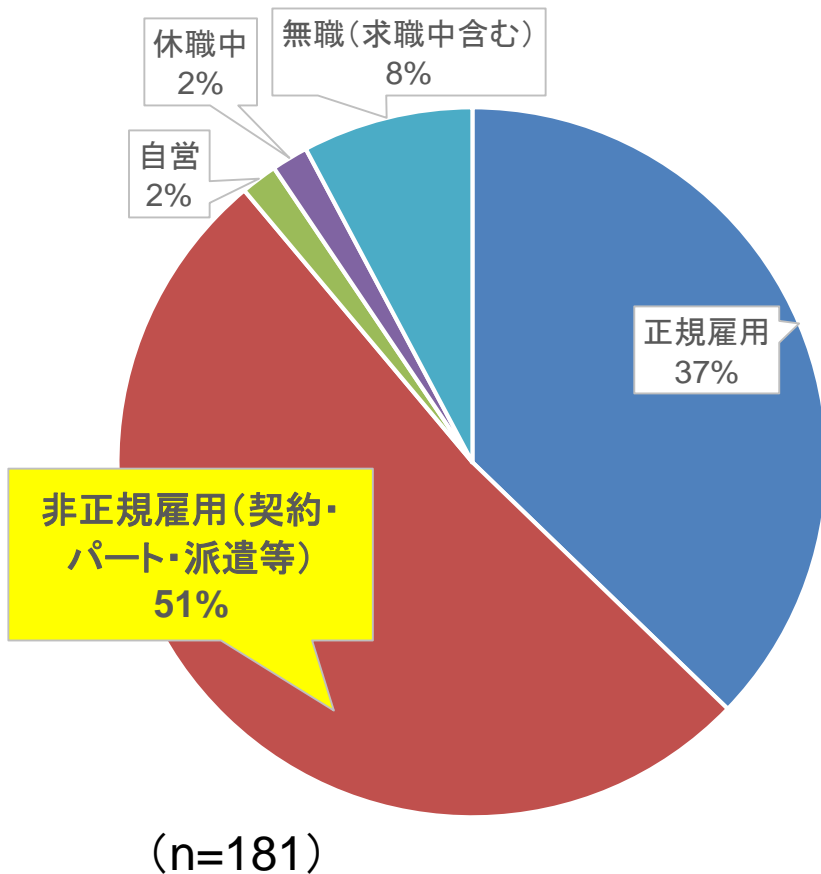
▼養育する子どもの年齢



(n=182)

90%が就労しているが...

Q.現在の就労状況について教えてください。



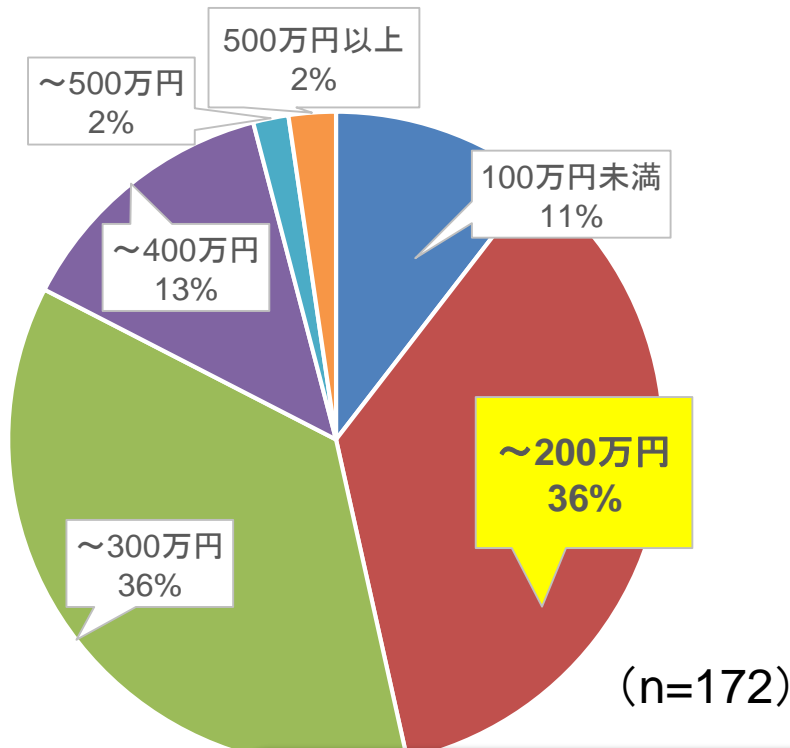
回答者のうち90%が就労しているが、そのうち約6割は**非正規雇用**。

また労働時間については、半数以上が平日昼間以外の時間(早朝、夜間、土日祝日など)に働いていると回答した。

無職の理由は、「健康上の理由」「就職活動中」が多かった。

半数近くが年収200万円未満、3人以上の子どもを300万円以下で養う人も多数

Q.世帯の年収(公的補助金などを含む)を教えてください。



▼表: 世帯年収と子どもの数(回答人数)

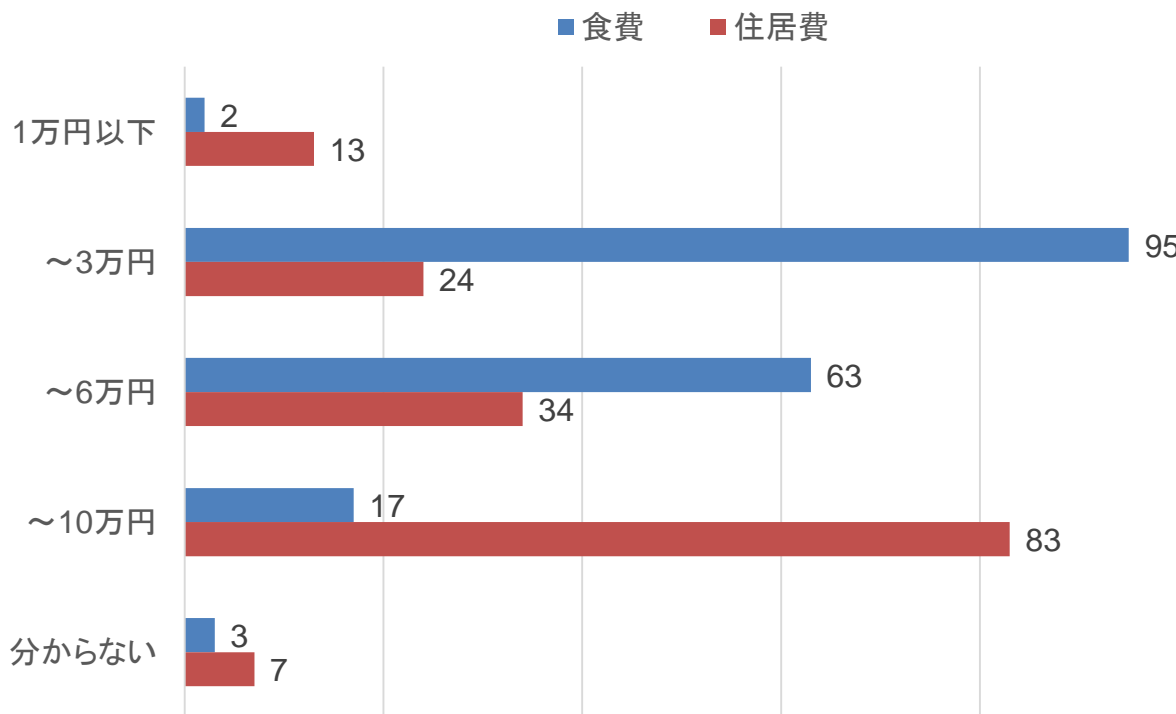
年収／養育する子どもの人数	1人	2人	3人	4人	5人
100万円未満	12	2	4	0	0
~200万円	33	23	6	0	0
~300万円	30	24	8	2	1
~400万円	12	5	4	2	0
~500万円	0	0	2	0	1
500万円以上	0	3	1	0	0

養育費がもらえない為、様々な支払いが厳しい。

必要な家具や衣服を購入することもできない。

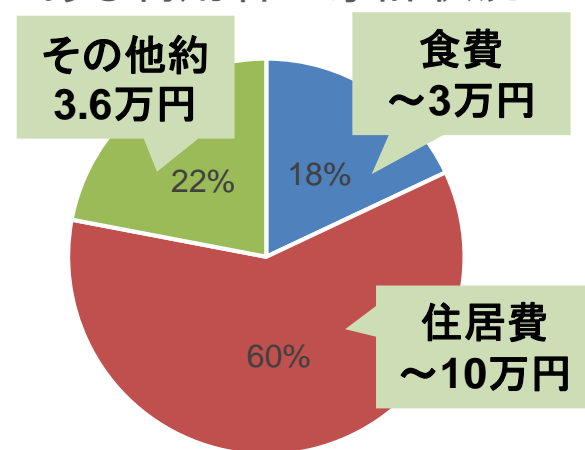
住居費が家計を圧迫、 半数以上が3万円以下で食費をやりくり

Q. 一か月にかかるご家族の食費、住居費はそれぞれいくらくらいですか？



(n=171)

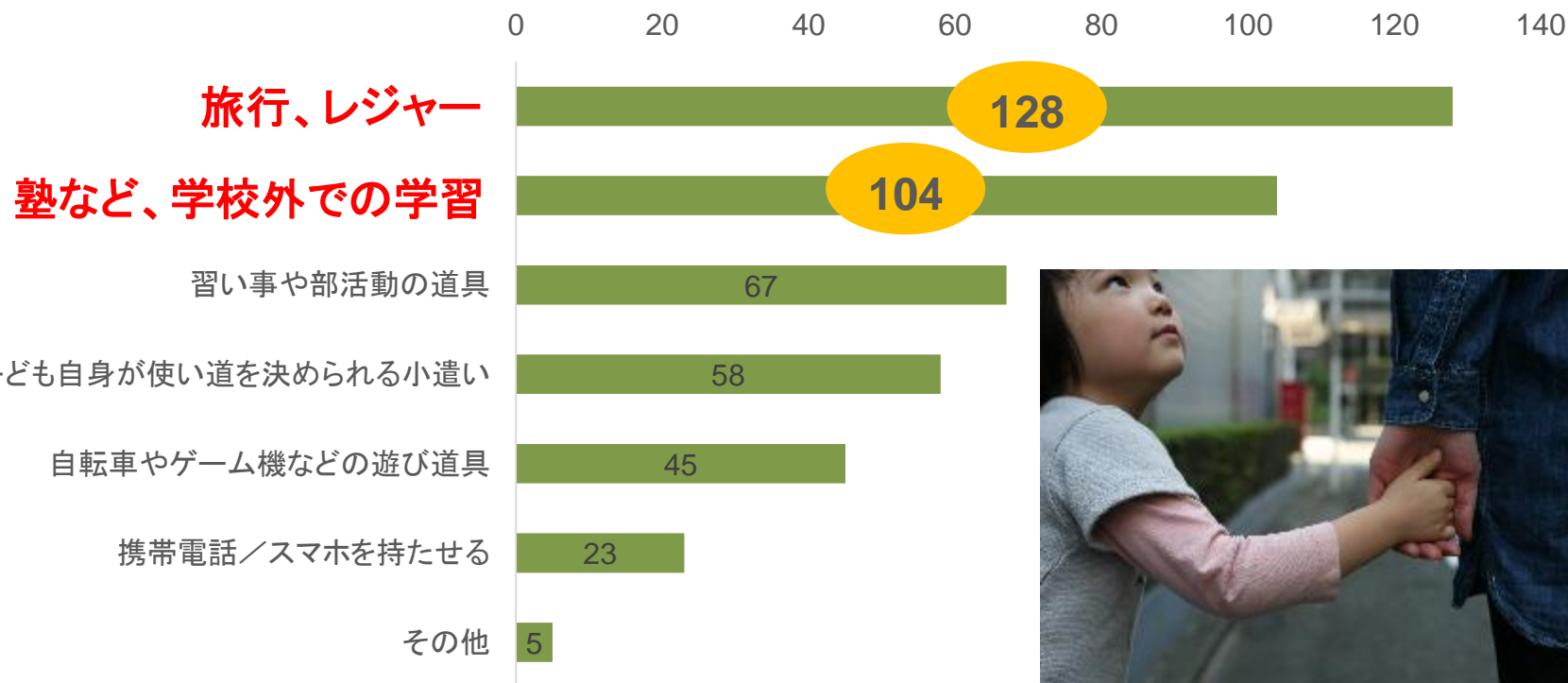
▼ある利用者の家計状況



年収: 200万円以下
 年齢: 40代前半
 2児(高校生、中学生)を養育

子どものために、「与えたい」けれど・・・

Q. 子どものためにしてあげたい(させてあげたい)けれど経済的理由でできないことはありますか？(複数回答可 n=175)



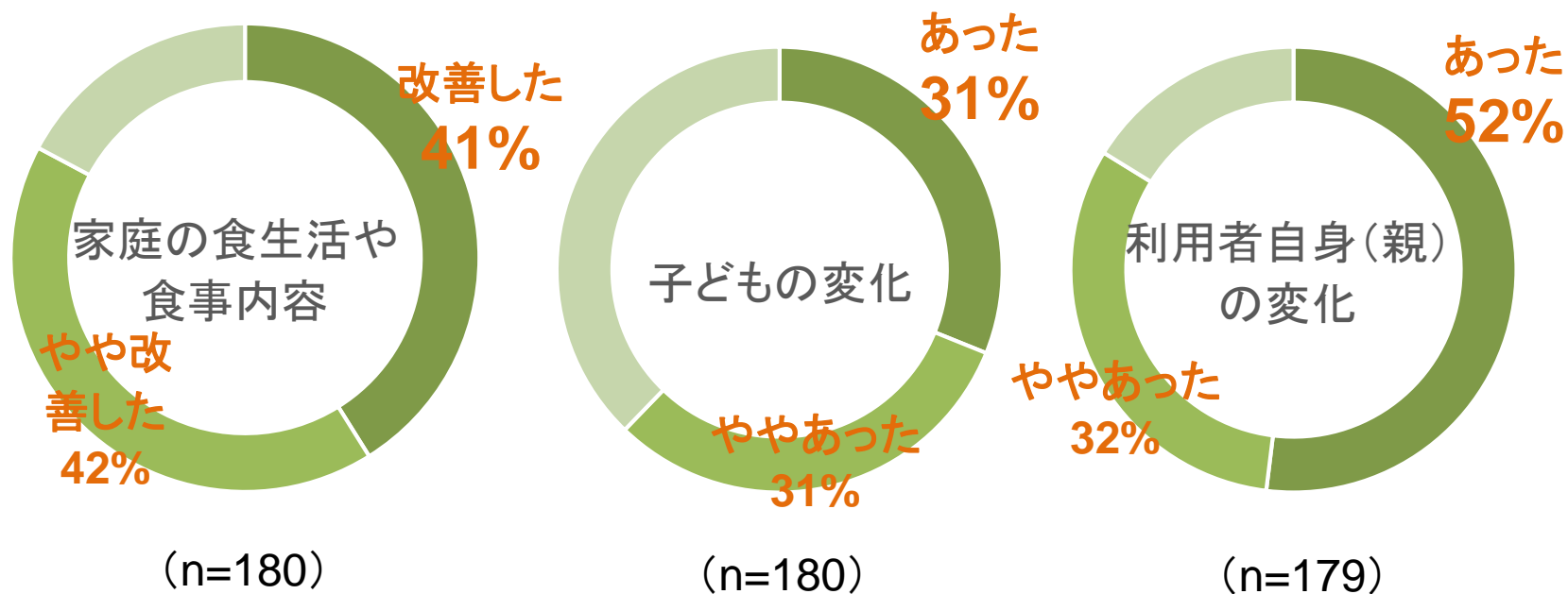
本を買ってあげたい

将来の夢を応援してあげたい

お腹いっぱい、食べさせたい

Ⅲ グッドごはんの効果

Q.グッドごはんを利用し始めて、良い変化はありましたか？



生きるために不可欠な「食」の支援で、親子の心身に変化

子どもへの効果

Q.「グッドごはん」を利用することでお子さんにどのような良い変化がありましたか？
 (自由記述形式／回答内容ごとに分類して集計 n=113)

普段食べられない(買えない)物をもらえて喜んでいる

25人

食への興味や感謝の気持ちを持つようになった

19人

お菓子は普段買ってあげられないので、もらえて喜んでいる

19人

【その他】支援への感謝を持つようになった(13人)、空腹を満たせた(9人)、
 笑顔が増えた(8人)etc..

食材を持ち帰るととても喜んで、受験生だった娘は甘いものが食べられて元気になり勉学に励めました。

初めて食品を頂いた時、「たくさん食べてもいいんだね！」「これきっと高いよね！」と、娘と二人で、ぴよんぴよん跳ねてしまいました。

台所に沢山の食材を目にし、嬉しそうだった。

利用者(親)への効果

Q.「グッドごはん」を利用することであなたご自身にどのような良い変化がありましたか？
(自由記述形式／回答内容ごとに分類して集計 n=143)

気持ちが前向きになった、気持ちに余裕ができた

61人

食費の負担が減った、家計の悩みが少なくなった

16人

助けを求めても良いんだと感じた

子どもを喜ばせることができた、子どもとの会話が増えた

14人

食事のレパートリーが増えた、モチベーションが高くなった

10人

自分の食事がとれるようになった

調理の時間や負担が軽減された

10人

【その他】食生活が改善された(6人)、自分の健康状態が良くなった(3人)etc..

レギュラーコーヒーを頂いた時、
気持ちが豊かになった気がした。

食費を節約したいという気持ちが強かったけれど、子どもには「食を楽しむ」気持ちが大切だな、と気がつきました。

利用者からの声

いつもありがとうございます。私も子育てや介護が終わったら、何か人の役にたつ事がしたいなと最近思うようになりました。

配付世帯がもっと増えたら嬉しいです

正社員で働いていても、子どもの将来を考えると食費も節約せざるを得ません。ありがとうございます。

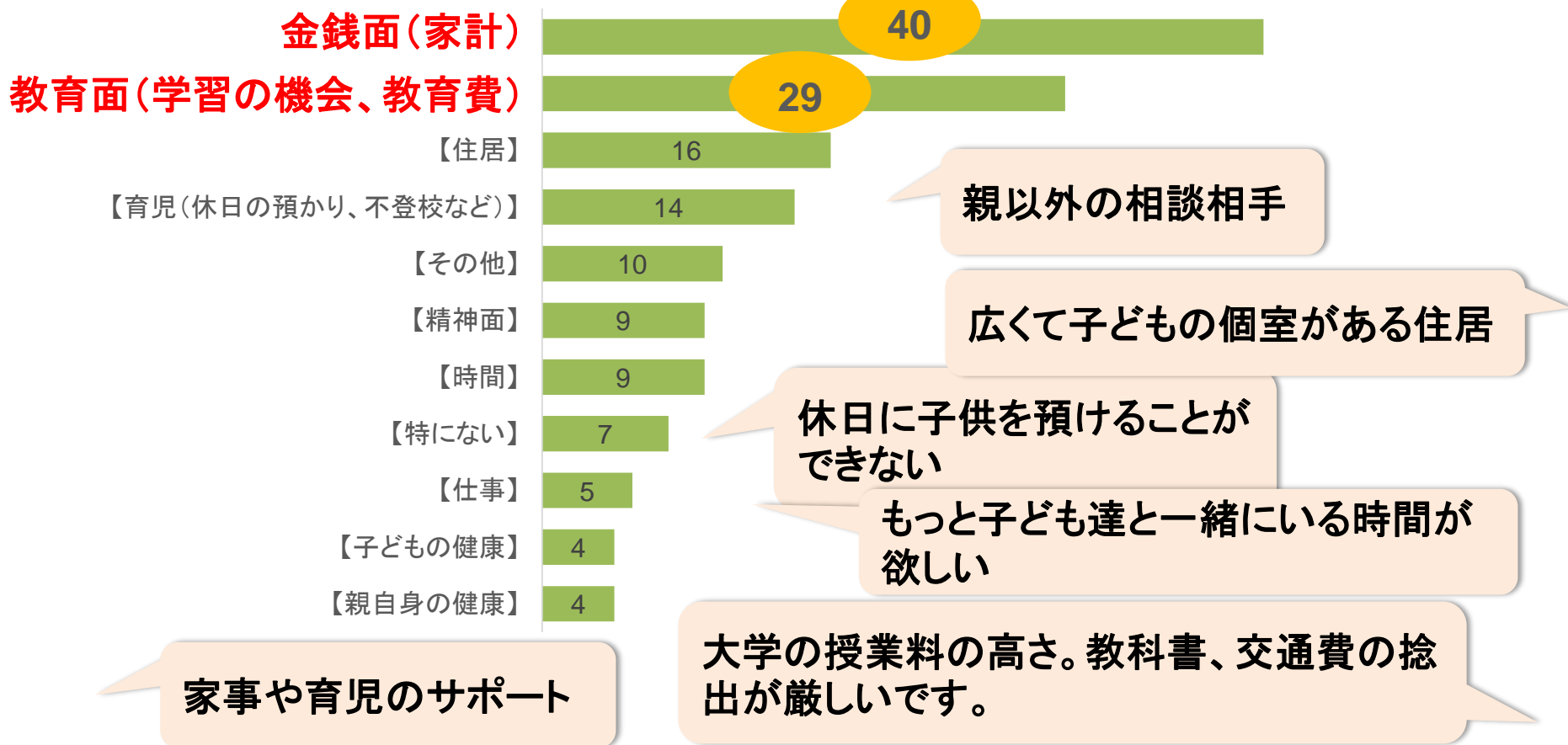
こどもが成長期で食事の量が多いのでもう少し頂ける食品の量を増やして欲しいです

たくさんの食品をいただき子供がたくさん食べる姿を見るのが本当に嬉しくてまた明日から頑張ろうという気持ちになります

食べ物以外でも、オムツや学校用品や保育園用品などの寄付があったら提供してもらいたいとは、思います。

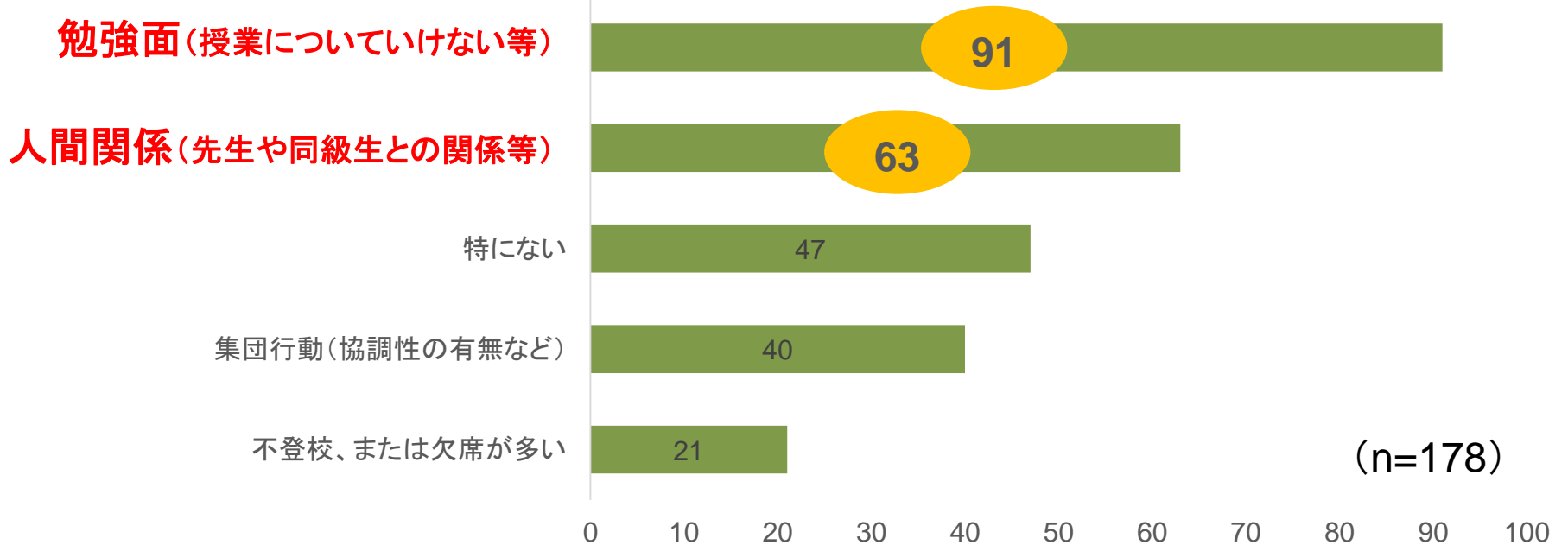
IV. 今後の課題・必要とされる支援

Q. 今一番困っていることや助けが欲しいことは何ですか？
(自由記述形式／回答内容ごとに分類して集計 n=140)



教育環境、学校生活

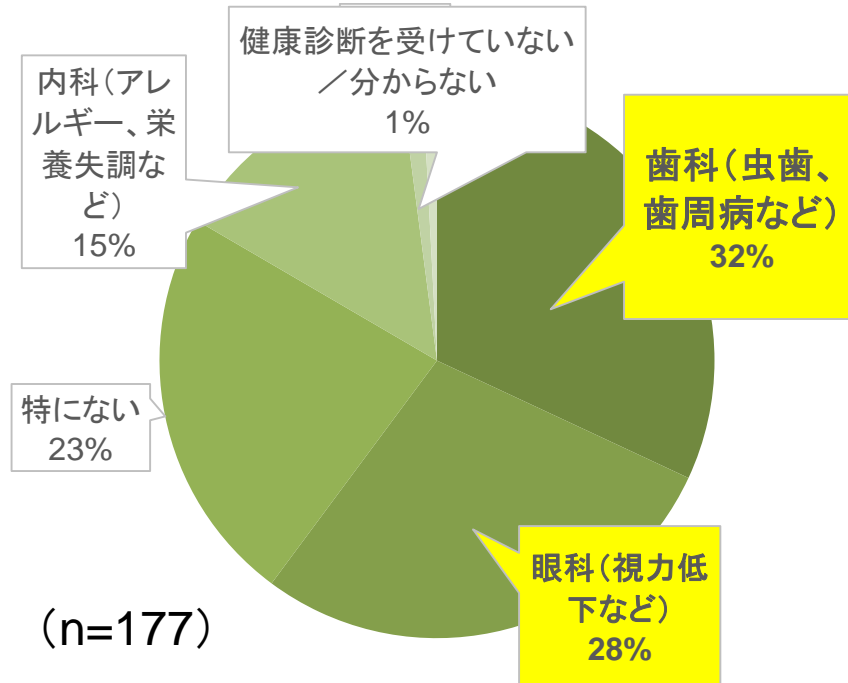
Qお子さんの学校(または保育園、幼稚園)生活で心配な事がありますか？
(複数回答可)



塾などの費用は捻出することが難しく、親は仕事で忙しいため宿題を見てあげる、勉強を教えるといったサポートも困難。不登校を心配する声も多数。

子どもの健康

Q.学校(園)または自治体が行う健康診断で、お子さんの身体に気になる症状が見つかったことはありますか？(複数回答可)

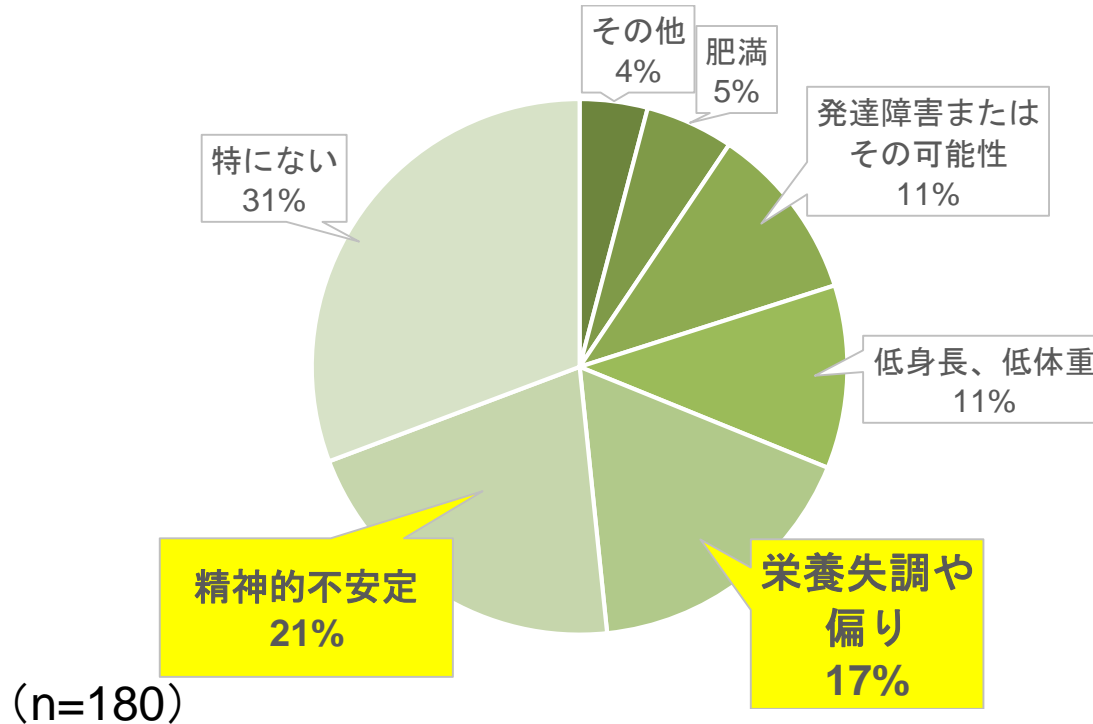


1つ以上該当した子どものうち、15%が通院、治療をしていない

基本的な生活習慣を教える余裕がなく、虫歯や視力低下が増加している可能性も。医療費は補助されても、病院に連れていく時間がない人も多い。

子どもの健康

Qお子さんの発達や健康面で心配な事がありますか？(複数回答可)



栄養失調や低身長、低体重、また肥満など食生活から派生する心配事が多数。一方で、精神面の心配を挙げる人も少なくない。食品支援を継続するとともに、他の切り口からの支援も必要と考えられる。

見えない貧困、ひとり親の孤立

Qグッドごはんを利用していることを、他人に知られたくないと思いますか？

知られたくない

できれば知られたくない

34.8%

Q子育てや生活(家計など)の悩みを相談できる相手はいますか？(複数回答可)

誰もいない

24%

Q子育てや生活で困った時に、他者に助けを求めることに抵抗がありますか？

抵抗がある
21%

どうやって助けを求めれば
良いのかわからない
30%

時間や気持ちに余裕がなくて
助けを求められない
19%

(n=181)

苦しくても、不安でも、助けを求めにくい。
社会との繋がりがなく、不安を一人で抱え込む人も。